

第37回全国高等学校体操競技選抜大会参加資格者一覧表（男子）

令和2年12月26日 現在

1班						
No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説	
1	土屋 遼佑	2年	埼玉	埼玉栄	※No57～No72に続く2名 手順③	
2	笹本 凜	1年	千葉	市立船橋		
3	齋藤 彩紋	2年	福井	鯖江	※①③を除く 2020全日本高等学校体操競技選抜鯖江大会個人選手権個人総合上位13の都道府県枠による有資格者 手順④	
4	菊池 豪	2年	福井	鯖江		
5	大谷 拓未	2年	茨城	常磐大学		
6	名木 巧影	1年	滋賀	彦根翔西館		
7	百合草 建紀	1年	宮城	明成		
8	嘉指 博貴	2年	埼玉	埼玉栄		
9	坂田 凱都	1年	三重	暁		
10	前田 憲伸	1年	東京	駒澤大学		
11	村上 秀斗	1年	東京	日体大荏原		
12	小野 涼城	1年	栃木	作新学院		
13	荻野 英之助	1年	千葉	市立習志野		
14	齊藤 龍魁	2年	茨城	茗溪学園		
15	前田 侑汰	2年	高知	高知		
16	野坂 宙	2年	北海道	釧路大とわの森		※ブロック枠A ブロック1位の都道府県枠 手順⑤
17	伊藤 陽生	2年	宮城	東北学院		
18	岩崎 大翔	1年	埼玉	埼玉栄		
19	佐野 孝太	1年	福井	鯖江		
20	中嶋 将人	2年	静岡	浜松城北工業		
21	奥田 秀悟	2年	大阪	大成学院大学		
22	坂居 龍幸	2年	広島	崇徳		
23	山口 雄大	1年	愛媛	新田		
24	吉見 陽生	2年	佐賀	鳥栖工業		
25	池添 俊也	2年	北海道	帯広農業	※ブロック枠B（普及枠） 参加できる都道府県を増やすよう配慮 ※各ブロックの判断により、種目別出場に替えることも可能	
26	岩間 一樹	2年	秋田	能代		
27	村松 英哉	1年	山梨	日川		
28	北澤 寛太	2年	新潟	加茂		
29	稲垣 岳弥	2年	三重	久居		
30	北川 凜太郎	2年	和歌山	和歌山北		
31	奥田 颯良	2年	山口	豊浦		
32	菊島 悠之介	2年	香川	藤井		
33	川崎 天馬	2年	宮崎	延岡商業		
34	石橋 祐輔	1年	大阪	清風		※1 協会推薦枠2名 手順⑦
35	岩本 将輝	1年	千葉	市立船橋		
36	内田 光徳	1年	北海道	札幌南	※開催都道府県枠 手順⑧	

2班						
No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説	
37	岡 慎之助	2年	神奈川	星槎国際横浜	※No.37～No.48 2020全日本高等学校体操競技選抜鯖江大会個人選手権個人総合1・2年生上位12名 手順①	
38	川上 翔平	2年	大阪	清風		
39	谷田 雅治	1年	栃木	作新学院		
40	吉田 求	2年	宮城	明成		
41	岸田 匡玄	1年	京都	洛南		
42	田嶋 将太	2年	千葉	市立船橋		
43	田角 敢汰	2年	三重	暁		
44	小峠 一真	2年	大阪	大成学院		
45	渡辺 匠郎	2年	岐阜	大垣商業		
46	唐澤 一志	2年	群馬	高崎工業		
47	奥田 健太	2年	埼玉	埼玉栄		
48	須永 光輝	1年	千葉	市立船橋		
49	戎 耀汰	1年	大阪	清風	※No.49～No.56は、 2020全日本高等学校体操競技選抜鯖江大会チーム選手権 チーム総合上位8チームの都道府県枠による有資格者 手順②	
50	上田 悠太	2年	千葉	市立船橋		
51	太田 陽希	1年	三重	暁		
52	高橋 龍馬	1年	宮城	明成		
53	中村 天也	2年	福井	鯖江		
54	二宮 龍斗	2年	群馬	高崎工業		
55	上川 大海	2年	京都	洛南		
56	中濱 太一	1年	埼玉	ふじみ野		
57	板橋 悠迅	2年	大阪	清風	※①を除く 2020全日本高等学校体操競技選抜鯖江大会個人選手権個人総合上位18名の個人・都道府県枠による有資格者（1・2年生は個人に与え上位に、3年生は都道府県に与え下位に並べる） 手順③	
58	野瀬 篤人	2年	千葉	市立習志野		
59	鈴木 良音	1年	千葉	市立船橋		
60	長澤 空良	2年	大阪	清風		
61	深井 拓海	1年	宮城	明成		
62	岡 倫太郎	2年	群馬	吉井		
63	垣内 皓成	1年	愛知	名城大学付属		
64	吉田 佑汰	2年	岡山	関西		
65	山崎 真颯	1年	千葉	市立船橋		
66	魚谷 匠史	2年	福井	鯖江		
67	本木 翼	2年	三重	暁		
68	北本 千真	2年	大阪	清風		
69	宮下 太陽	1年	兵庫	市立尼崎		
70	帰山 湊太	1年	三重	暁		
71	築山 翔馬	2年	東京	相生学院		協会推薦1名の場合 協会推薦2名の場合
72	大木 悠真	2年	千葉	市立船橋		

※1 日本体操協会推薦選手としてNo.34～No.35に2名の出場権を与え、2班で抽選する。但し、推薦選手が1名の場合には2020全日本高等学校体操競技選抜鯖江大会チーム選手権上位1位のチームの学校枠。
推薦選手0名の場合には2020全日本高等学校体操競技選抜鯖江大会チーム選手権上位2位のチームの学校枠。